

みんなの卓球

新日本スポーツ連盟
市原卓球連絡会
ニュース No.68
発行者 伊藤猛明
ichihara.tt@mbn.nifty.com

2016年度 登録クラブ（後期） ミックススリースリーグ 卓球大会

市原卓球連絡会は年明け早々の1月8日、市原市教育委員会の後援を受けて、2016年度「登録」クラブ市原ミックスダブルスリーグ卓球大会（後期）を市原市臨海体育館において開催しました。

対戦が繰り返されたため、昨年度からミックスダブルスのリーグ戦に変更して7ペア程の対戦で開催しています。

この大会は5年程前から市原卓球連絡会とかずさ卓球協議会の「登録」会員を対象に、東京リーグを参考にし対戦成績をもとに昇格、降格のある男女混合団体戦をおこなってきました。

しかし、開催を重ねると同じチームによる



ミックスダブルス卓球大会の様

入賞チームは

次のとおりです

1部 Aブロック

① 山口・間野 (WRM)

② 庄司・網野 (大椎クラブ)

Bブロック

① 古山・榎木 (大椎クラブ)

② 郷内・不破 (姉卓会)

2部 Aブロック

① 金本・三浦 (フォルテ)

② 吉田・林 (大椎クラブ)

Bブロック

① 原田・樺沢 (中央クラブ)

② 鈴木・二見

(なのはな君津)

3部 Aブロック

① 後藤・佐土原

(中央クラブ)

② 奥津・楠田

(生実スパイラル)

Bブロック

① 川岸・真板

(クリーン君津)

② 永野・鈴木 (ウイング)

Cブロック

① 田中・山岸 (スターク)

② 永澤・御簾納

(ウイング)

2017年度 卓球大会スケジュール

◆市原卓球連絡会の卓球大会

大会名	期日	会場	種目
《オープン大会》			
市原オープンダブルス卓球大会	5月4日(木)	ゼットエー武道場	男女ダブルス
ミックススリーダブルス卓球大会	8月6日(日)	同上	混合スリーダブルス
市原オープン愛好者卓球大会	2月4日(日)	同上	男女2D1S
《「登録」制》			
「前期」ミックスダブルスリーグ	5月27日(土)	市原臨海体育館	
「後期」ミックスダブルスリーグ	1月7日(日)	同上	

◆かずさ卓球協議会の卓球大会

ダブルス戦平日大会	4月27日(木)	木更津市民体育館	編成自由ダブルス
男子・女子・ミックス3ダブルス大会	7月9日(日)	同上	
1ダブルス2シングルス団体戦	10月28日(土)	同上	
ミックスペアマッチ卓球大会	1月21日(日)	君津市民体育館	混合ペアマッチ
かずさ卓球協議会加盟大会	3月3日(土)	木更津市民体育館	ダブルス

気軽に参加でき、幅広い世代が楽しく交流

2017年 市原オープン 愛好者卓球大会

市原卓球連絡会は2月4日、「2017年市原オープン愛好者卓球大会(団体戦)」をゼットエー武道場において開催しました。県内外から60チーム227名の選手や愛好者が集い、一日楽しく卓球を楽しみました。

昨年度までは2ダブルス3シングルスで行ってきましたが、今年からさらに参加しやすいように2ダブルス1シングルの団体戦して3人から5人でチームを組み、6から7チームでリーグ戦を行いました。



市原オープン愛好者卓球大会の様

入賞チームは

次のとおり

男子

A B 決勝リーグ

1・2位

① 赤翔馬 A

② 姉卓会 A

A B 決勝リーグ

3・4位

① 大椎クラブ A

② 姉卓会 B

B 1 ブロック

① 中央クラブ B

② 東金高校 B

B 2 ブロック

① 大椎クラブ B

② ラズベリー

C 1 ブロック

① トニー 6 A

② メイプル A

C 2 ブロック

① クリーン君津

② トニー 6 B

女子

A B 決勝リーグ

1・2位

① 大椎クラブ

② フォルテ

A B 決勝リーグ

3・4位

① 赤翔馬

② かずさ・白金

B ブロック

① ラズベリー

② フレンドリー

& かずさ

B C ブロック

① しらゆり

② フェリーテ

C ブロック

① クリーン君津

② 茂原卓新会 B



A B 決勝リーグ 3・4で1位の「赤翔馬」

参加者のからの声

参加者に今回2ダブルス・3シングルの団体戦から2ダブルス・1シングルスに変更したがどうですか?と質問したところ、「メンバーを4人集めるのは大変。3人で気軽に出席でき沢山の試合ができる今回の大会の方が良い」との意見が大勢を占めました。

ゼットエー武道場の年間調整会議の中で、館長より来年度からゼットエー武道場の使用料を2倍に値上げすると報告(7施設の市原市公共施設料金が3年後には3倍に)。

卓球愛好者からは「これは公民館などで楽しい卓球が毎日できない」「体育館に通ってスポーツをしている人は元気で病院にいかない。スポーツをしないで病気になったら公費からの健康保険の支出の方が多くなる」などの意見が出されました。また新日本スポーツ連盟で値上げをやめさせる署名に取組んでほしいという声もありました。